

## (4) 人がにぎわい活力あふれるまち

(注)

・「市民満足度」について

毎年、実施している市民満足度調査において、各施策の満足度を100点満点で表示したものです。

計算方法としては、満足を100点、やや満足を75点、普通を50点、やや不満を25点、不満を0点として、それぞれの得票数に乘じ合計したものを総得票数で除したものであり、50点で普通となります。

#### (4) 人がにぎわい活力あふれるまち

##### 【 担当局 】

市民政策局、創造都市推進局、都市整備局、農業委員会事務局

##### ( 政 策 )

###### 「魅力あふれる観光・コンベンションの振興」

魅力あふれる観光・コンベンションの振興を図るため、多彩な観光資源の有機的な連携を図る中で、観光資源の活用と創出に取り組むとともに、高松まつりなどの魅力あるイベントの振興に努め、地域性豊かな特色ある観光資源の創造を図ります。

また、観光ボランティアガイドの育成など観光客の受入態勢の充実を図るとともに、インターネットを始め、様々な媒体を活用した効果的・戦略的な情報発信、コンベンションの誘致促進を図り、観光客誘致や交流の推進に努めます。

##### ( 施 策 )

###### 「地域性豊かな特色ある観光資源の創造」、「観光客誘致・交流の推進」

「地域性豊かな特色ある観光資源の創造」においては、本市の魅力を更に高めるため、奥の湯温泉等の観光施設や自然・文化芸術・歴史といった、多種多様な観光資源を有効活用するとともに、瀬戸内海と島々を生かしたクルージング、まちの新たな魅力を掘り起こすまち歩き観光「まちかど漫遊帖」の実施のほか、屋島山上における文化・観光の情報発信拠点施設の基本設計に着手するなど、新たな切り口から観光資源の創出に寄与したほか、高松まつりを始め、年間を通じて市内各地域で繰り広げられる観光イベントの効果的な開催などと併せて、新たな魅力づくりに取り組むとともに、海外版インターネット広告「アート・シティ高松」を通じて本市の魅力を広く海外に発信したことにより、瀬戸内海の豊かな自然と芸術を新たな観光資源として認識を高めることができました。

「観光客誘致・交流の推進」においては、観光・交流人口を増加させるため、外国語対応可能なインフォメーションプラザの運営や、県との連携による高松駅構内における香川・高松ツーリストインフォメーションの設置、代表的な観光地をガイドする観光ボランティアガイドの育成、公衆無線LAN環境やデジタルサイネージの整備など観光客受入態勢を充実したほか、本市の魅力を、インターネットを始めパンフレットなど、あらゆる媒体を活用して広くPRを行うとともに、県・周辺市町と連携した共同観光宣伝や観光と物産展など縁のある都市間の交流の推進、本市との定期航空路であるソウル便、上海便及び台北便を利用する訪日外国人の誘客や、観光情報の効果的な発信を実施しました。

また、本市の優れたコンベンション機能を生かし、全国大会や国際会議などのコン

ベンション誘致を積極的に行うなど、本市の魅力向上を担うことができました。

( 政 策 )

「地域を支える産業の振興・地域経済の活性化」

地域を支える産業の振興・地域経済の活性化を図るため、中央商店街のにぎわいづくりや企業の誘致・交流を推進するとともに、中小企業等の育成と振興、流通機能の強化に努め、商工業の振興と地域経済の活性化を推進します。

また、農林水産物の生産振興を図るとともに、生産体制の強化、生産基盤の整備、グリーン・ツーリズム事業など、交流・体験活動の促進に努め、農林水産業の振興を図ります。

また、庵治石や松盆栽、漆器など特産品の育成と振興に努めるとともに、効果的な情報発信を行うなど、高松ブランドの確立に向けた取組を推進します。

( 施 策 )

「商工業の振興と地域経済の活性化」、「農林水産業の振興」、「特産品の育成・振興とブランド化の推進」

「商工業の振興と地域経済の活性化」においては、中小企業指導団体が行う中小企業振興に係る事業や、商店街のにぎわいづくりのための事業に対する助成、また、中小企業融資の実施等により、市内中小企業の育成・振興に寄与しました。

また、食肉センター及び中央卸売市場の管理運営を行うとともに、市場の一般開放などにより、農林水産物等の流通機能の維持・向上に寄与しました。

「農林水産業の振興」においては、市内の農林漁業者の生産販売額増加を図るため、経営所得安定対策制度の推進、園芸産地育成推進事業、林業振興事業、水産増養殖事業等による生産の振興、農林水産業団体育成事業や人・農地プラン推進事業等による生産体制の強化、土地改良事業、土地改良施設管理事業、林道施設整備事業、漁場保全補助事業等による生産基盤の整備、グリーン・ツーリズム推進事業、市民農園整備事業等で交流・体験活動の促進に努めたことにより、農林水産業の振興を図り、農林漁業者の所得向上や経営の安定に寄与しました。

「特産品の育成・振興とブランド化の推進」においては、香川漆器や庵治石の展示会等に対して助成を行い、本市特産品などを紹介・販売したほか、関係団体と連携して販路拡大に努めたことから、特産品の育成・振興に一定の効果がありました。

また、市長自らがミラノ万博でトップセールスを行い、高松盆栽の魅力を世界に向けてPRしました。

( 政 策 )

「安定した魅力ある就業環境づくり」

安定した魅力ある就業環境づくりのため、関係機関と連携し、インターンシップ雇用や女性・高齢者等への就労支援など、就業支援を推進するとともに、中小企業勤労者福祉共済事業など勤労者福祉の充実に努め、就業環境の向上を図ります。

( 施 策 )

「就業環境の向上」

「就業環境の向上」においては、国、県、関係機関と連携し、就活応援・適職相談事業を開催するとともに、労働関係の情報発信を積極的に行うなど、就業支援事業を推進しました。

また、中小企業勤労者福祉共済事業への加入促進を図るとともに、給付事業や福利事業等を効果的に行うなど、中小企業の従業員の福祉充実と中小企業の振興に寄与しました。

さらに、中小企業の勤労者の持ち家の促進を図るため、四国労働金庫との協調融資により、住宅資金の貸付事業を実施し、勤労者の支援に努め、就業環境が向上しました。

( 政 策 )

「人が行きかう多彩な交流の促進」

人が行きかう多彩な交流を促進するため、地域に暮らすすべての市民が、文化や習慣の違いを認めながら、共に生活できる、多文化共生のまちづくりを進めるとともに、姉妹・友好都市等との友好・親善活動や、民間団体などの多様な交流活動を支援するなど、国内外の交流活動の推進や、本市への移住・交流を促進し、国際化への対応と地域間交流を推進します。

( 施 策 )

「国際化への対応と地域間交流の推進」

「国際化への対応と地域間交流の推進」においては、国際化への対応として、南昌市との友好都市提携25周年記念事業の開催や、市民の国際感覚の醸成を図るため、姉妹都市のセント・ピーターズバーグ市との親善研修生の相互派遣や英語教師の招へい、また、姉妹都市トゥール市への親善研修生の派遣等により、姉妹・友好都市との親善交流を推進するとともに、公益財団法人高松市国際交流協会に対する助成を行うことにより、市民レベルでの国際交流に成果がありました。

また、国内の地域間交流においては、帯広市や下野市との交流の推進や、本市への移住・交流の促進、男木交流館の適切な管理運営、男木～高松航路の利用促進、大島振興方策の推進などにより、地域間交流活動が充実しました。

平成27年度 施策の概要調書

施策	地域性豊かな特色ある観光資源の創造	事業費	市民満足度 (括弧は昨年度)
		437,895千円	57.8(56.5)

まちづくりの目標	人がにぎわい活力あふれるまち
政策	魅力あふれる観光・コンベンションの振興
担当局	市民政策局、創造都市推進局

対象	市内の主要な観光資源
----	------------

目的	観光客の集客増が図られ、にぎわいあふれ満足度の高い観光地とする。
----	----------------------------------

概要(実績)	<p>本市の代表的な観光地である源平屋島地域や塩江地域を始め、主要な観光地において、様々なイベントの開催や観光施設の運営を行うとともに、各種媒体による観光PRを広く国内外に行った。</p> <p>また、地域の観光団体等への育成のため、各地区観光協会に支援を行った。</p> <p>瀬戸内海国立公園及び史跡天然記念物である「屋島」全体の活性化を図るため、廃屋跡地の利活用や情報発信力を強化したほか、高松城跡の魅力増進を図るため、夜間無料開放ライトアップやバーチャル高松城制作業務、和船乗船体験などの事業を展開した。</p>
--------	--

成果指標	①	指標名	主要観光地の入込み客数	実績値	目標値	達成度
				6,761 千人	7,500 千人	90.1%
	指標式	1年間の観光客利用者数(シンボルタワー交流人口含む)				
	②	指標名	主要イベント入込み客数	実績値	目標値	達成度
			901 千人	1,720 千人	52.4%	
		指標式	香川県観光客動態調査報告による。			

課題	本市における「持続可能な観光の推進」を図るため、行政、民間、市民が一体となった推進体制を構築していく必要がある。
----	--

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
1	源平屋島地域観光振興事業 13,930千円	源平屋島地域（屋島・庵治・牟礼地域）の自然・歴史・産業等の資源を生かした観光振興を図るため、源平屋島地域運営協議会が実施する事業や、屋島山上訪問の際の利便性の向上を図るため、シャトルバスの運行を支援した。
	創造都市推進局 観光交流課	
2	高松食と文化のフェスタ等事業 4,000千円	平成20年度から「たかまつ食と文化のフェスタ」としてサンポート高松を会場に開催され、サンポート高松のにぎわいづくりに貢献している。平成27年度は盆栽を屋外展示し、苔玉づくり体験や盆栽職人による剪定デモンストレーション、音楽ライブも取り入れたカフェも開催した。 また、高松の食を気軽に体験してもらえよう「高松あじのみ物語」事業を行った。
	創造都市推進局 観光交流課	
3	鬼ヶ島おにの館管理運営事業 15,290千円	女木島のフェリー発着所に鬼に関する資料の展示場とフェリーの待合所を兼ねた施設として整備した鬼ヶ島おにの館については、引き続き地元の特定非営利活動法人瀬戸内・女木アイランド振興会を指定管理者として管理運営を行った。  来館者数 80,219人
	創造都市推進局 観光交流課	
4	男木島灯台資料館管理運営事業 2,286千円	男木島灯台資料館の管理運営を地元の男木島観光協会に委託し、観光客からの施設観覧の要望に応じて、開館し案内を行っている。瀬戸内国際芸術祭をきっかけに、男木島の認知度は高まっており、来館者は増加している。  施設利用者数 7,352人
	創造都市推進局 観光交流課	
5	塩江湯愛の郷センター管理運営事業 12,067千円	浴場施設（行基の湯）・宿泊施設（自然休養村センター）・道の駅（物産施設）の3施設からなる湯愛の郷センターについては、塩江温泉旅館飲食協同組合を指定管理者として管理運営を行った。  施設利用者数 行基の湯 56,047人 道の駅 145,613人 自然休養村センター 1,240人
	創造都市推進局 観光交流課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
6	太鼓の鼻オートキャンプ場等管理運営事業 1,418千円	瀬戸内海を望むロケーションで自動車を利用したキャンプができる太鼓の鼻オートキャンプ場については、ハウス美装工業（株）を指定管理者として管理運営を行った。海水浴シーズンである夏季にはキャンセル待ちとなるなど、好評を博している。  施設利用者 5,225人
	創造都市推進局 観光交流課	
7	純愛の聖地庵治・観光交流館管理運営事業 5,471千円	映画のロケーション地としての観光資源を生かすこと等によって観光の振興を図り、観光客と市民に憩いと交流の場を提供するために設置された純愛の聖地庵治・観光交流館については、特定非営利活動法人はじめの一步を指定管理者として管理運営を行った。  利用者数 18,800人
	創造都市推進局 観光交流課	
8	香南楽湯管理運営事業 15,307千円	道の駅香南楽湯の物販・レストラン・公衆浴場部分について、（株）創裕を指定管理者として管理運営を行った。 また、同社に委託し、香川県整備部分（駐車場・手洗い）についても清掃等管理を行った。  利用者数 151,384人
	創造都市推進局 観光交流課	
9	道の駅源平の里むれ管理運営事業 1,759千円	道の駅源平の里むれの物販・レストラン及び産直部分を（株）四国にぎわいネットワークを指定管理者として運営を行った。 また、同社に委託して国整備部分（駐車場・手洗い・情報提供施設）についても清掃を行った。ここでしか手に入らない土産物・地元食材の販売などの営業努力があり、利用者数は増加している。  利用者数 380,016人
	創造都市推進局 観光交流課	
10	国際観光都市推進事業 300千円	2003年に開始されたVJ事業（ビジット・ジャパン・キャンペーン）を展開する国際観光振興機構の賛助会員となり、当機構のウェブサイトを通じて高松の魅力を海外に発信する等の観光誘致宣伝事業を実施したほか、訪日観光を中心とする観光関連データの取得を行った。
	創造都市推進局 観光交流課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
11	観光団体育成事業 2,490千円	地域の伝統芸能やイベントの育成振興やイベントの主催者になり得る観光協会等の団体育成に努め、地域の活性化を支援した。  補助を行った観光協会等 15団体
	創造都市推進局 観光交流課	
12	温泉水給水事業 2,947千円	塩江町上西地区にある1号井から塩江地区まで約7キロを給水管を配管して、公共施設のほか地域の旅館・ホテルに温泉水を送水した。 送水箇所 10箇所 使用量 9,329トン（使用料徴収分）
	創造都市推進局 観光交流課	
13	観光イベント振興事業 135,914千円	高松まつり、高松秋のまつり大名行列などの本市の代表的なまつりのほか、各地域のまつり・イベントに対し事業補助を行い、魅力ある観光イベントの振興・活性化に努め、観光客の誘客促進に取り組んだ。  イベント補助件数 16件
	創造都市推進局 観光交流課	
14	奥の湯温泉等管理運営事業 30,679千円	温泉資源を利用した浴場・旅館業施設である奥の湯温泉と豊かな自然と触れ合うことのできるレクリエーションの場を提供する塩江奥の湯公園について、(株)四国にぎわいネットワークを指定管理者として管理運営を行うことで、市民を始め、高松を訪れる観光客に保養及び憩いの場を提供した。  年間利用者数 37,627人 (入浴:35,069人 宿泊:2,558人)
	創造都市推進局 観光交流課	
15	観光振興計画推進事業 648千円	平成25年度に策定した「高松市観光振興計画」に基づき、平成27年4月に学識経験者、観光に関する事業者やNPO法人等で構成される「高松観光まちづくりネットワーク推進委員会」が設立され、これを活用して、関係者間の更なる連携を強化したほか、講演会やワークショップを開催した。
	創造都市推進局 観光交流課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
16	創造都市推進事業 981千円	創造都市推進審議会・懇談会を開催し、創造都市の実現に向けた施策等についての意見をいただき今後の取組等の参考とすることができた。 また、創造都市関係のセミナー等に参加し、国内の創造都市の取組を推進する地方自治体等との情報交換等を行った。
	創造都市推進局 産業振興課	
17	高松城跡（玉藻公園）を活かした観光振興事業 74,375千円	国の重要文化財に指定された披雲閣において、本市の特産品である盆栽・漆器・庵治石等の展示を始め、食の提供と高松の伝統文化の体験のほか、披雲閣庭園のライトアップ、庵治石で作成された石あかりの展示、盆栽を現代風に屋外展示をするなど、高松ならではの魅力を発信し、本市における文化・観光の振興を行った。 また、玉藻公園の一般開放60周年を記念し、5月5日に「高松城跡玉藻公園60周年記念キックオフイベント」、夏と秋に記念イベントを行った。 また、現存しない天守などを仮想現実の世界で楽しむことのできるAR・VRアプリ「バーチャル高松城」を制作したほか、「高松城鉄砲隊演武事業」、「高松城跡和船体験事業」を行い、観光客の誘客促進に取り組んだ。年間利用者数 218,258人 なお、国の地方創生加速化交付金事業の執行に当たり、実施期間を確保するため、事業を翌年度に繰り越した。 (繰越明許費繰越額：10,023,000円)
	創造都市推進局 観光交流課	
18	屋島活性化推進事業 16,303千円	魅力ある屋島再生協議会の開催や芝生公園・多目的広場の維持・管理を継続することで、屋島の特性や価値について市民の認識が高まり、屋島活性化に向けた機運が向上した。 また、屋島関係情報ポータルサイト「屋島ナビ」で屋島検定を開始するなど、機能強化により、屋島の魅力をより広く、より分かりやすく発信した。なお、前年度からの繰越事業である屋島活性化情報発信力強化事業については完了した。 (平成26年度繰越明許事業費：1,290,060円)
	市民政策局 政策課	
19	屋島山上拠点施設整備事業 14,503千円	平成26年度に見直した実施スケジュールのとおり、基本設計についてのプロポーザルを実施の上、設計業者を決定し、契約を締結することができた。 なお、契約の締結に日時を要したことにより、年度内に事業の完了が不可能となったため、事業の一部を翌年度に繰り越した。 (繰越明許費繰越額：20,000,000円) また、前年度からの繰越事業である屋島山上拠点施設基本設計支援業務については完了した。 (平成26年度繰越明許事業費：6,801,840円)
	創造都市推進局 観光交流課	
20	観光情報発信・受入態勢整備推進事業 78,497千円	観光情報発信の強化を図るため、デジタルサイネージを、市内5箇所に設置した。 また、国内外からの観光客等の受入環境を向上させるため、公衆無線LAN環境をサンポート高松地区エリアや高松中央商店街等において整備し、平成28年3月からサービスを開始した。 また、海外版インターネット広告「アート・シティ高松」（英語版・簡体字版・繁体字版・韓国語版）により、本市の魅力を広く海外に発信した。 なお、国の地方創生加速化交付金事業の執行に当たり、実施期間を確保するため、事業を翌年度に繰り越した。 (繰越明許費繰越額：5,500,000円)
	創造都市推進局 観光交流課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
21	屋島山上交通アクセス向上対策事業  3,499千円	気軽に山上を訪れるための環境づくりとして、屋島ドライブウェイ無料化に向けて、その手法の検討を行うとともに、資産・権利関係の整理や想定される課題の抽出を行った。
	市民政策局 政策課	
22	温泉を生かした塩江地域の観光振興事業	塩江地域の観光振興を図るため策定することとした、塩江温泉郷活性化基本構想（仮称）については、平成28年度第一四半期の策定業務委託に向けた準備を進めた。 温泉水の枯渇リスクに対応するための源泉調査については、より少ないコストで対応できる可能性のある手法を目指すこととしたため、実施を見送った。
	創造都市推進局 観光交流課	
23	観光案内所管理運営事業  5,231千円	外国人観光客の受入環境を整備するため、常時多言語（英語、中国語、韓国語）に対応可能な観光案内所「香川・高松ツーリストインフォメーション」をJR高松駅構内に香川県と共同で設置し、平成28年3月15日に開所した。 （3/15～3/31利用者数：4,084人）
	創造都市推進局 観光交流課	

平成27年度 施策の概要調書

施策	観光客誘致・交流の推進	事業費	市民満足度 (括弧は昨年度)
		287,609千円	54.0(53.7)

まちづくりの目標	人がにぎわい活力あふれるまち
政策	魅力あふれる観光・コンベンションの振興
担当局	創造都市推進局

対象	余暇活動として国内観光旅行に参加する人
----	---------------------

目的	観光客受入態勢の充実、観光情報の効果的発信、コンベンションの誘致促進により、本市への観光客の誘致・交流が図られる。
----	---

概要(実績)	<p>ホームページやパンフレットにて本市の観光をPRするとともに、本市を訪れた観光客に正確な観光情報を伝えるためのインフォメーションプラザの運営や市民ボランティアによるボランティアガイドの育成を行った。</p> <p>また、(公財)高松観光コンベンション・ビューローと連携して、国際大会・全国大会の誘致を推進し、国際会議観光都市・高松のイメージアップに繋がった。</p>
--------	---

成果指標	① 指標名	観光ボランティア案内件数	実績値	目標値	達成度
			1,856 件	2,050 件	90.5%
	① 指標式	一年間のガイド実績による。			
	② 指標名	観光ホームページのアクセス件数	実績値	目標値	達成度
			1,021,710 件	2,500,000 件	40.9%
② 指標式	一年間の観光課ホームページトップページへのアクセス数				
③ 指標名	コンベンション参加者数	実績値	目標値	達成度	
		72,757 人	97,000 人	75.0%	
③ 指標式	一年間で高松エリアで開催されたコンベンションの参加者数				

課題	<p>本市観光を効果的にPRするため、瀬戸・高松広域定住自立圏内の連携市町を始め、県や市町と連携し、広域的に取り組んでいく必要がある。</p> <p>また、MICE(マイス)誘致のために、主催者への開催補助を始めとする総合的な支援やアフターコンベンションの魅力向上などの受入態勢の強化、産業・歴史等を生かした観光地としての魅力づくりに取り組んでいく必要がある。</p>
----	--

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
1	高松観光プロモーション事業 6,813千円	法人及び団体が実施する事業活動で、高松市を中心とした瀬戸・高松広域定住自立圏の知名度アップなど、観光客集客に資する取組に対して公開プレゼンテーションを経て認定し、補助を行った。 実施6事業(応募38事業) 日仏共同創作公演 空中パフォーマンス「YA!」 ことであまろりんガルガイドブック作成 福利厚生マーケットを活用した高松市地域振興プロモーション 「大塚寧々 オトナ旅時間 ～琉球と瀬戸内海を巡る～」(仮) 「Welcome!ちびとツーリストさん」子育てファミリーにやさしい たかまつ紹介ハンドブック電子ブック&リアル出版事業 たかまつdiary ～瀬戸内の日常を毎日日記として3カ国語で発信します～
	創造都市推進局 観光交流課	
2	観光ボランティアガイド育成事業 570千円	高松を訪れる観光客等を対象に、市内の歴史・文化・自然及び特産品等の正しい知識を紹介し、観光客の満足度アップを図るため、本市の観光地を案内・紹介する観光ボランティアガイドの育成を行った。 観光ボランティアガイド件数 1,856件 被ガイド観光客数 10,672件 観光ボランティアガイド案内場所 3か所(玉藻公園・屋島山上・サンポート高松) 平成28年4月現在 観光ボランティアガイド数 110人
	創造都市推進局 観光交流課	
3	インフォメーションプラザ等管理運営事業 10,915千円	観光客の利便性の増進と満足度向上のため、本市を訪れる観光客に、観光情報やその他旅行に関する情報提供を行った結果、当該施設利用者数を拡大することができた。 各案内所別案内件数 高松市インフォメーションプラザ(JR高松駅前) 62,204件 同 えきなかサテライト 56,829件 塩江町インフォメーションセンター 7,144件
	創造都市推進局 観光交流課	
4	共同観光宣伝事業 12,637千円	本市の広域的な観光振興を図るため、近隣他都市等の関係機関と組織している協議会等へ負担金を拠出し、連携・共同して観光PRなどを行った。 共同組織(9組織) ・備讃瀬戸観光協議会 ・四国四市観光誘致促進協議会 ・わがかがわ観光推進協議会 ・日本観光振興協会 ・全国市長会・温泉所在都市協議会 ・東備讃瀬戸観光懇談会 ・中四国・瀬戸内クルージングサミット ・高松ツーリズムEXPO実行委員会 ・香川ウオーターフロントフェスティバル実行委員会
	創造都市推進局 観光交流課	
5	姉妹城都市等観光交流事業 1,316千円	昭和41年に高松城と彦根城が姉妹城縁組を結び、姉妹城都市となり、昭和49年には水戸市と親善都市提携を行った。 また、平成11年に矢島町(現 由利本荘市)と友好都市協定を結び、平成25年に下野市と歴史文化交流協定、金沢市と文化・観光交流協定を締結した。 この協定等に基づき、各都市において開催される観光と物産展に参加し、本市の観光及び特産品のPRを行った。 6月6日・7日 金沢市観光と物産展(金沢市) 8月1日 かほく市観光と物産展(かほく市) 10月24日・25日 由利本荘市観光と物産展(由利本荘市) 11月19日～11月24日 水戸市観光と物産展(彦根市) また、源平合戦にゆかりのある都市が参加する義経・与一・弁慶・静合同サミット(8月29日、奈良県大和高田市開催)に参加した。
	創造都市推進局 観光交流課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
6	観光客誘致宣伝事業 11,196千円	観光客の利便性向上のため、今年度についても高松西・高松中央インター出口に塩江温泉郷の看板を設置した。 また、男木島・女木島・大島の「高松3島めぐり」パンフレット（日本語・英語）を新たに作成したほか、広島県を中心に中国地方をターゲットとしたプロモーションとして、広報誌「バスポート8月号」に高松特集記事を掲載した。 なお、前年度からの繰越事業である観光パンフレット製作委託事業については完了した。 （平成26年度繰越明許事業費：7,257,600円）
	創造都市推進局 観光交流課	「高松3島めぐり」 日本語 20,000部 英語 10,000部
7	観光案内板整備等事業 299千円	本市が設置する観光案内板等について、観光客の利便性向上を図るため、順次修繕を行っており、一部の看板について、修繕に併せて外国語併記を施したものにした。
	創造都市推進局 観光交流課	修繕数 7件
8	観光コンベンション振興推進事業 114,238千円	本市の観光振興及びコンベンション誘致を目的に設立された（公財）高松観光コンベンション・ビューローに補助金を交付し、観光客誘致を始めとする各種観光振興事業及び全国大会等開催補助金交付事業を実施したほか、国際観光振興機構への負担金交付、観光大使研究会などを実施した。
	創造都市推進局 観光交流課	全国大会等開催実績（平成27年度） 大会開催件数 217件 大会参加者数 72,757人
9	海外誘客促進事業 114,284千円	香川県と連携し、高松と台北、上海、ソウル、成田空港を結ぶ航路利用による観光客誘致を目的とした、「ビジット香川誘客重点促進事業」を実施するため、公益社団法人香川県観光協会に対し、補助を行った。 また、本市の観光振興及びコンベンション振興を目的とし、（公財）高松観光コンベンション・ビューローが行う海外からの誘客事業に対し補助を行った。
	創造都市推進局 観光交流課	また、海外における本市のブランドイメージの定着と海外からの誘客促進を目的とし、海外において、本市キャンペーンを行った。 平成27年度観光案内所利用者数（外国人）：9,285人
10	国内誘客促進事業 15,341千円	平成26年度から実施している航空会社と連携した誘客事業に引き続き取り組んだ。平成27年度については、観光キャンペーンのほか、航空会社の機内誌・会員誌のほかHP掲載の特設ページを設けるなどの事業を実施し、観光プロモーションを強化した。 なお、前年度からの繰越事業である国内キャンペーン事業については完了した。 （平成26年度繰越明許事業費：10,886,624円）
	創造都市推進局 観光交流課	



平成27年度 施策の概要調書

施策	商工業の振興と地域経済の活性化	事業費	市民満足度 (括弧は昨年度)
		2,503,573千円	54.5(50.5)

まちづくりの目標	人がにぎわい活力あふれるまち
政策	地域を支える産業の振興・地域経済の活性化
担当局	市民政策局、創造都市推進局、都市整備局

対象	市内の商工業者		
目的	経営の改善・向上		
概要(実績)	<p>指導団体が行う中小企業振興に係る事業や商店街のにぎわいづくりのための事業に対する助成、また、中小企業融資の実施等により、市内中小企業の育成と振興に寄与した。 また、食肉センター及び中央卸売市場の管理運営を行うとともに、市場の一般開放などにより、農林水産物等の流通機能が維持・向上した。</p>		

成果指標	①	指標名	中央商店街の空き店舗率	実績値	目標値	達成度
				17.0 %	14.2 %	80.3%
		指標式	年間2回、市と商工会議所が調査(減少が望ましい)			
	②	指標名	中心市街地の小売業年間商品販売額	実績値	目標値	達成度
			—	—	—	
		指標式	経済産業省の商業統計調査 状況変化により、上記成果指標を除外。			

課題	<p>【市民政策局】 計量法に基づく計量検査事業については、今後とも効果的な運用を行う。中央商店街調査事業については、中央商店街のにぎわいを計る指標として、今後も同様の調査を継続実施する必要がある。</p> <p>【創造都市推進局】 空き店舗活用事業については、空き店舗率が、より改善するよう制度内容を見直したところであり、今後は制度の利用促進に努める必要がある。</p> <p>【都市整備局】 今後においても地域の経済や産業の活性化を図り、地域の暮らしを支えるため、高松港コンテナターミナルの利用率を向上させる積極的なポートセールスが期待されている。</p>
----	--

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
1	<p>企業誘致・起業支援による地域産業活性化促進事業</p> <p>226,822千円</p>	<p>企業誘致専門員を配置し、企業立地のための情報収集やネットワークづくりに取り組むとともに、企業誘致優遇制度を活用し、企業誘致の促進に努めた。</p> <p>また、平成24年8月にオープンした創造支援センターを活用し、創造性に富む発想や独自性のある技術を活用した新規事業者等への支援を行った。</p> <p>なお、一部の助成対象企業について助成要件充足に日数を要したことにより、年度内に助成金を交付することが不可能になったため、事業の一部を翌年度に繰り越した。</p> <p>(繰越明許費繰越額：15,785,000円)</p> <p>また、前年度から繰り越した事業については完了した。</p> <p>(平成26年度繰越明許事業費：114,620,308円)</p>
	<p>創造都市推進局</p> <p>産業振興課</p>	
2	<p>卸売市場活性化推進事業</p> <p>2,214千円</p>	<p>現行の市場の活性化に関するマスタープランに基づき、市場見学、市場フェスタ、市場の特別開放及び夏休み市場DE自由研究の事業を実施した。</p>
	<p>創造都市推進局</p> <p>市場業務課</p>	
3	<p>中央商店街調査事業</p> <p>464千円</p>	<p>高松中央商店街の通行量や店舗立地動向調査については、高松商工会議所が行う年2回の調査結果を基に、これまでの調査結果との比較分析を行い、現状を把握したほか、中央商店街のにぎわい向上を図るために実施する事業の基礎データとしたことから、関係団体と共に、調査費用の一部を負担した。</p>
	<p>市民政策局</p> <p>まちづくり企画課</p>	
4	<p>計量検査事業</p> <p>952千円</p>	<p>計量法上の特定市として、計量器の検査業務・適正計量に関する広報普及活動等を行った。適正な計量の確保を図るため、ひょう量500kg以下の特定計量器は、市内A・B地区の内B地区（築地・新塩屋町・松島・花園・木太・古高松・屋島・前田・川添・林・三谷・多肥・仏生山・女木・男木・川島・十河・西植田・東植田・国分寺）において各コミュニティセンター等を会場にして474件、1,184個について集合場所検査を実施した。</p> <p>また、川岡地区消費者団体と鬼無地区消費者団体を対象に、計量教室・商品内容量テストを開催した。</p>
	<p>市民政策局</p> <p>くらし安全安心課</p>	
5	<p>中小企業指導団体等育成事業</p> <p>38,427千円</p>	<p>中小企業等の経営の近代化・共同化及び地場産業の育成・指導の推進に努めるとともに、その構成員の文化的・経済的な改善向上を図っている指導団体等に対し、高松市中小企業振興助成条例に基づき事業助成を行うことにより、その活動を支援した。</p> <p>・高松商工会議所ほか11団体 38,427千円</p>
	<p>創造都市推進局</p> <p>産業振興課</p>	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
6	<p>中小企業経営講習会等事業 1,640千円</p> <p>創造都市推進局 産業振興課</p>	<p>中小企業経営の近代化・合理化の促進並びに従業員の資質及び技術水準の向上を図るため、関係団体と共催で講習会及び研修会を実施した。</p> <p>・中小企業経営講習会「完全理解！基礎からわかる実践的労務管理対策」ほか12回 ・中小企業経営講習会共催負担金等 1,640千円</p>
7	<p>中小企業人材確保・就業機会拡大事業 285千円</p> <p>創造都市推進局 産業振興課</p>	<p>合同求人説明会を、高松商工会議所主催、香川労働局、高松公共職業安定所、香川県、本市などと共催により開催したことから、中小企業の労働力及び人材の確保を促し、経営の安定につながる効果が得られた。</p> <p>かがわーくフェア（就職面接会）の開催 日時：平成27年8月26日（水）午後1時～午後4時 場所：サンメッセ香川 大展示場 参加企業数：121社、参加求職者数：210人</p>
8	<p>貿易振興事業 4,284千円</p> <p>創造都市推進局 産業振興課</p>	<p>貿易振興に係る事業を実施している独立行政法人日本貿易振興機構香川貿易情報センター（ジェトロ香川）に対して助成を行うとともに、平成9年度から供用開始された高松港コンテナターミナルの利用促進に、官民一体となって取り組むため、関係団体等で組織された高松港コンテナターミナル振興協議会において、広報・宣伝・海外ポートセールスを行うことにより、地場産業を始めとする、関連中小企業の貿易振興を推進した。</p> <p>・日本貿易振興機構香川貿易情報センター補助金 1,200千円 ・高松港コンテナターミナル振興協議会負担金等 3,084千円</p>
9	<p>県施行高松港コンテナターミナル施設整備事業（負担金） 58,939千円</p> <p>都市整備局 河港課</p>	<p>地域を支える産業の振興、地域経済の活性化の活性化を図るため、高松港コンテナ施設の整備に係る協定書に基づき、朝日新町の同施設導入、運営、維持管理等の経費の1/2を負担した。 また、前年度からの繰越明許費については完了した。 （平成26年度繰越明許費繰越額：5,049,000円）</p>
10	<p>食肉センター管理運営事業 513,575千円</p> <p>創造都市推進局 農林水産課</p>	<p>本市食肉センターは、平成18年4月1日に指定管理者制度の導入後、平成23年4月1日からの5年間、再度、指定管理者に指定した高松食肉事業協同組合により、円滑な施設管理が行われた。</p> <p>27年度と畜頭数 9,580頭</p>

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
11	中央卸売市場管理運営事業 279,892千円	中央卸売市場及び公設花き地方卸売市場施設・設備の適切な維持管理、修繕及び保守点検を行なった。 また、衛生環境を整えるため、市場内の清掃やごみの分別収集を徹底し、美化に努めるとともに、市場内警備を行い、安全を確保するなど、健全な市場運営を行った。
	創造都市推進局 市場業務課	
12	中小企業金融対策事業 174,525千円	中小企業者の金融を円滑にし、その育成振興を図るため、事業資金の融資（2件）のほか、昨年度に引き続き、売上げが一定割合以上減少している市内の中小企業者の経営改善・安定のために必要な資金需要に応えるため、保証料補給・利子補給を取り入れた緊急経営安定対策特別融資（9件）を実施した。 また、本年度も引き続き中小企業融資を期限内に償還した者に対し、保証料の補給を行った。 さらに、緊急経営安定対策特別融資の貸付者に対し、遅延なく支払いをしている者に対し、0.8%の利子補給を行った。 加えて、小規模事業者経営改善資金融資の対象者に対し、一定率の利子補給を行った。
	創造都市推進局 産業振興課	
13	中央商店街にぎわい促進事業 701,640千円	平成21年度に常磐町商店街に開設したグリーンザースクエアを活用した商店街活性化事業や、商店街共同施設の新設・改修事業等に対する助成を行うことなどにより、中央商店街のにぎわい促進を図り、地域小売商業の振興に寄与した。  ・地域産業活性化促進事業 22,215千円 ・商店街共同施設事業 44,433千円 ・空き店舗活用支援事業 6,116千円 ・商店街活性化促進事業 12,057千円 ・高松プレミアム商品券事業 616,819千円 なお、前年度からの繰越事業である高松プレミアム商品券事業については完了した。 (平成26年度繰越明許事業費：616,819,299円)
	創造都市推進局 産業振興課	
14	中央卸売市場整備事業 7,452千円	市場整備に係る基本構想・基本計画について、5月に、高松市中央卸売市場開設運営協議会より市長へ提言を行い、12月に高松市中央卸売市場再整備基本構想・基本計画を策定した。 なお、前年度からの繰越事業である高松市中央卸売市場整備基本構想・基本計画策定等支援業務委託については、事業を終了した。 (平成26年度繰越明許事業費：7,452,000円)
	創造都市推進局 市場業務課	

平成27年度 施策の概要調書

施 策	農林水産業の振興	事業費	市民満足度 (括弧は昨年度)
		1,533,208千円	50.3 (52.2)

まちづくりの目標	人がにぎわい活力あふれるまち
政 策	地域を支える産業の振興・地域経済の活性化
担当局	創造都市推進局、農業委員会事務局

対象	市内の農林漁業者
目的	農林漁業者の生産販売額増加
概要(実績)	経営所得安定対策制度の推進、園芸産地育成推進事業、林業振興事業、水産増養殖事業等で生産の振興を図ったほか、農林水産業団体育成事業や人・農地プラン推進事業等による生産体制の強化、土地改良事業、土地改良施設管理事業、林道施設整備事業、漁場保全補助事業等による生産基盤の整備を実施することによって経営の安定を図るとともに、グリーン・ツーリズム事業、市民農園整備事業等で交流・体験活動の促進に努めた。

成果指標	①	指標名	農産物の販売額	実績値	目標値	達成度
		指標式	高松地区農協販売実績	41 億円	56 億円	73.2%
	②	指標名	森林施業計画面積	実績値	目標値	達成度
		指標式	各年度の森林施業計画樹立面積(高松市調査)に森林施業計画実施協定面積(高松市調査)を加えたもの。	2,565 ha	2,750 ha	93.3%
	③	指標名	重要稚仔放流数(栽培漁業種 クルマエビ、ヒラメ、ガザミ)	実績値	目標値	達成度
		指標式	放流数 (放流種苗の大型化により目標放流尾数を見直した)	81 万尾	106 万尾	76.4%

課 題	<p>【創造都市推進局】 農業においては、農業者の高齢化や後継者等担い手の不足、耕作放棄地の増加、農産物の価格低迷などの課題解決と、早急な農業経営の安定化が必要である。林業においては、従事者の不足と木材価格の低迷から、十分な管理のできてない森林が増加しており、適正管理が必要となっている。水産業においても、従事者の高齢化や後継者の不足、水産資源の減少、燃油価格の高騰などにより、経営状況が一層厳しくなっており、これらの問題への対策が必要である。</p> <p>【農業委員会事務局】 農地等利用の最適化の推進に向け、担い手への農地利用の集積・集約化等の有効な対策が必要である。</p>
-----	---

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
1	食肉センター周辺施設 管理運営事業  1,619千円	茜町会館を適正に管理運営することにより、市民に集会、レクリエーション、文化等の場を提供し、市民福祉の増進に寄与した。 また、郷東海浜公園の維持管理に努め、市民にスポーツ等の場を提供し、市民福祉の増進に寄与した。
	創造都市推進局 農林水産課	
2	鳥獣飼養許可等事業  3,095千円	有害鳥獣の捕獲許可事務を実施し、農作物等の被害防止を推進した。  捕獲許可件数 1,340件
	創造都市推進局 農林水産課	
3	農業振興事業  740千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高松市農業基本対策審議会 平成28年度から8年間の次期高松市農業振興計画を策定するにあたり、審議会に対して諮問し、審議会2回、専門委員会2回、合同開催1回を開催し、審議会から答申を受け、振興計画を策定した。</li> <li>・地力維持培養農産物流通改善事業 集出荷作業体制の整備は、他の事業で対応することから、平成25年度から廃止した。</li> </ul>
	創造都市推進局 農林水産課	
4	農業経営安定対策事業  22,553千円	市内の農業生産者への周知やJ A・農業共済組合の関係機関との連携等により、経営所得安定対策等を円滑に推進し、農業者の経営安定に寄与した。
	創造都市推進局 農林水産課	
5	水田農業振興事業  10,910千円	米麦作の規模拡大、作業の効率化を図るため、農業機械等の整備に支援するほか、麦の種子助成を行うなど水田農業の振興に寄与した。 乗用コンバイン 1台ほか 麦種子更新助成 スクミリングガイ被害軽減対策
	創造都市推進局 農林水産課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
6	有害鳥獣被害対策事業 13,424千円	イノシシ対策として猟友会の捕獲活動等に対する助成を行ったことにより、鳥獣被害防止計画の計画数を上回る捕獲ができた。また、農家への侵入防止柵等設置助成や狩猟免許取得を推進したことにより、農作物被害の拡大を防止した。 イノシシ捕獲頭数638頭（計画数500頭） アライグマ・ヌートリア防除実施計画や有害駆除許可に基づき、防除機材の整備のほか、防除従事者の養成、防除にかかる奨励金（1頭当り3,000円）を交付し、個体数の減少に寄与した。 アライグマ等捕獲数82頭
	創造都市推進局 農林水産課	
7	園芸産地育成推進事業 40,348千円	個性のある多彩な園芸産地を育成するため、県等の補助事業を積極的に活用し、個性的で付加価値の高い農産物を安定的に生産する体制を整備し、園芸産地の生産性の向上と合理的な流通販売体制確立した。 栽培用パイプハウス 19棟 果樹棚 2園地 その他栽培管理用機械・施設、ほ場改良、優良苗木の導入など
	創造都市推進局 農林水産課	
8	畜産振興事業 4,564千円	家畜法定伝染病予防事業に助成したことにより、家畜法定伝染病の予防を図った。また、家畜環境衛生対策事業に対し助成したことにより、環境保全と家畜衛生の改善が図られた。さらに、肉用牛等生産振興事業に助成したことにより、畜産経営の体質強化と上質肉牛の生産拡大に寄与した。 【家畜法定伝染病予防事業】 牛対策2,979頭・豚対策448頭 【肉用牛等生産振興事業】 優良家畜導入輸送49頭・繁殖和牛等増産対策626頭・優良繁殖雌牛導入1頭・優良子牛保留5頭 【家畜環境衛生対策事業】 軽四ダンプ1台
	創造都市推進局 農林水産課	
9	多面的機能支払事業 143,351千円	水源涵養や景観形成、防災など、農業・農地が有する多面的な機能を維持・発揮させるため、耕作継続に必要な農道・水路などの保全活動や施設の修繕、長寿命化を図る活動を促すことを目的として、農業者や地域住民で構成される活動組織へ支援を実施した。 平成27年度実績 農地維持活動組織数 33組織 対象面積 2,331.1ha 資源向上（共同）活動組織数 22組織 対象面積 1,310.0ha 資源向上（長寿命化）活動組織数 13組織 対象面積 1,122.3ha
	創造都市推進局 土地改良課	
10	森林整備事業 8,979千円	森林の公益的機能の重要性から、松くい虫防除事業を実施した結果、森林資源の育成・保全の成果が得られた。 松くい虫薬剤特別防除事業 44ha 伐倒駆除事業 38.5m <sup>3</sup> 樹幹注入 1,198本（薬剤本数）
	創造都市推進局 農林水産課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
11	林業振興事業 11,089千円	<p>森林の公益的機能の重要性から、森林整備加速化・林業再生事業を活用した分収造林事業や、造林助成事業を実施した結果、森林資源の育成・保全の成果が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備事業 間伐等 14.27ha</li> <li>・造林助成 73.44ha</li> </ul>
	創造都市推進局 農林水産課	
12	水産振興事業 10,075千円	<p>栽培漁業推進事業、水産増養殖事業等に助成したことにより、水産資源の培養および養殖漁業の振興に繋がる成果が得られた。</p> <p>【栽培漁業推進事業】                      クルマエビ38万尾・ガザミ25万尾・ヒラメ18,900尾・タコ1,351kg</p> <p>【水産増養殖事業】                      のり養殖311枚・大型クルマエビ10万尾・のり色落ち対策</p> <p>【淡水魚種苗放流事業】                      フナ15,000kg・アユ65kg・ウナギ種苗27kg</p>
	創造都市推進局 農林水産課	
13	農業委員会事務事業 28,507千円	<p>農地転用等の各種申請については、適正な審査と迅速な処理に努めたほか、議事録をホームページで公表し、審議過程等の透明性を確保した。また、各種農業施策について、市長に対して建議を実施したほか、「かがわの農地を活かし、担い手を応援する運動」において、活動目標を策定して、農家への指導などに計画的に取り組むとともに、簿記記帳講習会を24回開催し、農業経営管理能力の向上を図った。さらに、農家への情報紙として「農業委員会だより」を2回（各17,000部）発行し、農業に意欲と誇りを持った331名の担い手（認定農業者、集落営農組織等）を始めとする人材の育成・確保を図り、地域を支える農業の振興に繋がる成果が得られた。</p>
	農業委員会事務局 農政課	
14	農業後継者育成事業 1,675千円	<p>時代の変遷にも耐えうる新しい技術や、経営感覚を有した農業後継者の育成が緊急の課題となっている。そこで、高松市内の若手農業者からなる農業青年クラブに助成し、関係機関との連携を密にするとともに、若手農業者相互の親睦や情報交換を深め、農業経営の安定に効果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農業後継者クラブ育成事業 11団体</li> <li>農業青年クラブ育成事業 1団体</li> </ul>
	創造都市推進局 農林水産課	
15	農業経営対策事業 42,458千円	<p>農業の担い手の経営規模拡大と農地の有効利用を図るため、農地中間管理事業の推進、一定要件を満たして経営規模を拡大する認定農業者に助成金を交付することにより、農地の効率的な利用と担い手への利用集積を促進し、遊休農地の拡大を防止するとともに、地域農業の振興と生産性が向上した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>認定農業者への助成対象面積 20.1ha</li> <li>農地中間管理機構への集積面積 44.3ha</li> </ul> <p>また、スーパーL資金、農業近代化資金の利子助成を行うことにより、農業経営が安定し、規模が拡大した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スーパーL資金利子助成額 1,790,804円</li> <li>農業近代化資金利子助成額 85,773円</li> </ul>
	創造都市推進局 農林水産課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
16	遊休農地有効活用事業 85千円	<p>国の耕作放棄地再生利用対策等を活用して、耕作放棄地再生利用事業に取り組んでいる高松市地域農業再生協議会に補助金を交付したことにより、耕作放棄地の再生利用に効果があった。（協議会の構成員は、市、農業委員会、農協、県普及センターなど）</p> <p>再生利用事業による耕作放棄地解消面積 17 a</p>
	創造都市推進局 農林水産課	
17	農業団体育成事業 13,790千円	<p>農業協同組合、農業共済組合、高松市農業委員会及び香川県東讃農業改良普及センター等との緊密な連携のもと、各種団体の活動を支援することにより、時代に即応した農業生産基盤の確立を図り、高松市農業の振興に寄与した。</p>
	創造都市推進局 農林水産課	
18	農村環境改善センター管理運営事業 6,067千円	<p>農村環境改善センターの適正な管理・運営を行ったことにより、農家の生活の改善、健康増進および市民相互交流が活発になるなどの効果があった。</p>
	創造都市推進局 農林水産課	
19	盆栽集出荷施設管理運営事業 805千円	<p>盆栽集出荷場の管理運営及び維持管理を委託し、盆栽の生産振興と流通の円滑化を図った。</p> <p>また、剪定枝の堆肥化作業を業者に委託し、資源を有効に利用できた。</p>
	創造都市推進局 農林水産課	
20	畜産団体育成事業 1,129千円	<p>畜産団体（高松市ホルスタインクラブ事業・高松市畜産振興協議会）に助成し、畜産振興に寄与した。また、高松市畜産共進会や肉牛枝肉共励会等の助成をし、農家の技術研鑽、情報収集及び地産地消が進んだ。</p>
	創造都市推進局 農林水産課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
21	土地改良事業 948,927千円	<p>県営・団体営・県単・市単によるかんがい排水施設改修など424件の実施により、農業生産の向上と農業の健全な発展に向け、支援を行った。なお、単独県費補助土地改良事業補助金等については、施工内容の検討に日時を要したことなどにより、年度内に工事の完了が不可能となったため、事業費の一部を翌年度に繰り越した。 (繰越明許費繰越額：45,018,000円) また、前年度からの繰越事業である単独県費補助土地改良事業補助金等については完了した。 (平成26年度繰越明許事業費：98,230,100円) [27年度事業内訳(26繰越件数を含む)]県営事業6件、団体営事業3件、単独県費補助事業131件(内繰越6件)、単独市費補助事業等258件(内繰越13件)、災害復旧事業費26件</p>
	創造都市推進局 土地改良課	
22	水産団体育成事業 3,266千円	<p>7水産団体(漁業種別協議会、漁業後継者クラブ等)に助成することで、栽培漁業や資源管理型漁業を推進したほか、後継者の育成が進んだ。また、県水産振興協会の事業やあじっこ市場を通じ、魚食普及や水産物の消費が拡大した。</p>
	創造都市推進局 農林水産課	
23	漁業近代化資金等利子補給事業 1,878千円	<p>漁家の施設整備資金等の借入金に対し、利子補給を行ったことにより、漁業の近代化が促進された。 利子補給件数110件</p>
	創造都市推進局 農林水産課	
24	農業基盤整備事業 4,899千円	<p>10月を「農地パトロール月間」と定め、全ての農地の利用状況調査を実施し、約537haの耕作放棄地の実態把握や分布地図の更新に取り組むとともに、再生利用が可能な耕作放棄地の所有者等に対し、香川県農地機構へ貸付けを促す利用意向調査を行うなど、耕作放棄地対策を強化した。 また、利用権設定に係る農業相談会を19回開催し、認定農業者等担い手へ、約209haの農地を集積することにより、農地の有効利用及び担い手等の経営確立を支援し、地域を支える農業が振興した。</p>
	農業委員会事務局 農政課	
25	中山間地域等直接支払事業 45,324千円	<p>中山間地域などの農業生産条件が不利な指定地域内の農用地区域において集落協定を締結し、5年以上農業を継続する農業者に交付金を交付したことにより、耕作放棄地の発生を防止し、農業の多面的機能を確保した。 集落協定数 51集落 農家数 715戸 協定面積 279ha</p>
	創造都市推進局 農林水産課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
26	土地改良施設管理事業 52,381千円	農業生産性の向上、農業総生産の増大等に資するため、土地改良事業関係各種団体へ負担、補助を行うとともに、土地改良施設の維持管理・環境整備を行うことにより、農業生産基盤の整備を促進した。
	創造都市推進局 土地改良課	
27	財産区管理事務 201千円	4 財産区管理会（弦打財産区管理会、雌雄島財産区管理会、塩江財産区管理会、上西財産区管理会）を適切に運営することにより、区域内の住民の福祉が増進した。
	創造都市推進局 農林水産課	
28	林道施設整備事業 4,473千円	林道の拡幅等を実施したことにより、山間地域が活性化し、森林の管理運営も活性化した。 なお、林道宮谷線及び林道塩江琴南線については、業者が決定していないことなどから、年度内に事業の完了が不可能となったため、事業を翌年度に繰り越した。 (繰越明許費繰越額：31,800,000円) 宮谷線開設工事 17m施工 (平成26年度繰越明許事業費：2,410,360円)
	創造都市推進局 農林水産課	
29	林道施設管理事業 12,467千円	林道の危険箇所等の修繕、除草、竹林等の除去を実施し、林道の適正な維持管理を実施することにより、利用者の安全が確保でき、森林の管理運営が適正化できた。  林道管理延長 82km 林道修繕工事 除草等委託
	創造都市推進局 農林水産課	
30	市有山林管理事業 6,043千円	市有林の適切な維持管理を実施した。 また、生活環境保全林等にある遊歩道の草刈りや里山保全活動や市有林内にあるトイレの維持管理により、利用しやすい環境づくりが行えた。
	創造都市推進局 農林水産課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
31	治山施設建設事業	平成27年度において、治山事業を行った箇所はなかった。
	創造都市推進局 農林水産課	
32	1,620千円 荒廃竹林整備事業	民有林内の侵出竹林を整備（伐採）し、貴重な森林資源を守った。 荒廃竹林等整備事業 8.28ha
	創造都市推進局 農林水産課	
33	4,733千円 漁場保全補助事業	海底に堆積した汚泥物質を海底耕うんすることにより、分解を促進し、漁場の機能および生産力を回復させ、底質が改善向上した。 海底耕うん事業 作業船220隻
	創造都市推進局 農林水産課	
34	2,464千円 海浜清掃補助事業	高松市内の海浜および漁港を漁業者が清掃することにより、漁港機能の確保や海浜の美観が維持できた。 参加者数 635人
	創造都市推進局 農林水産課	
35	1,342千円 市民農園整備事業	市民農園を開設することにより、遊休水田の有効利用を図るとともに、農園の利用者に農業に対する理解を深め、農作業を通じた健康的でゆとりのある生活を提供する予定であったが、廃園する市民農園を原状復旧する必要が生じたことから、平成27年度は新規開設ができなかった。 既存市民農園の運営支援 1か所
	創造都市推進局 農林水産課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
36	グリーン・ツーリズム推進事業 240千円	近年、心のゆとりとやすらぎを求める都市住民の意識が高まる中、農業・農村に対する理解の増進を図るとともに、都市住民のニーズに対応したグリーン・ツーリズムを推進することにより、農村と都市との交流促進を通じた地域活性化に繋がった。 グリーン・ツーリズム推進事業 1団体
	創造都市推進局 農林水産課	
37	研修集会施設管理運営事業 4,001千円	研修集会施設の適正な維持・管理を行い、市民に農業振興のための研修および集会、レクリエーション、文化等の場を提供したことにより、市民福祉が増進した。
	創造都市推進局 農林水産課	
38	水産教室開催事業 376千円	少年水産教室の開催に助成したことにより、地元漁業への児童の理解を深めることができた。(料理教室・地引網) 開催回数 8回
	創造都市推進局 農林水産課	
39	森林団体育成事業 3,645千円	山間地域の活性化と林業ならびに森林の管理経営の活性化を図るため、森林所有者等への指導を実施した。 これにより、関係団体が森林関係補助事業などの国等へ要望や、森林・林産業の陳情活動及び啓蒙活動・情報誌等の発行を行い、林業発展に一定の効果があつた。
	創造都市推進局 農林水産課	
40	農業振興地域整備計画策定事業	平成22年度を初年度に、現在の農用地区域内の農地面積を確保することを基本として、振興計画を全体的に見直し、24年度に本市全域を対象とした新たな「高松市農業振興地域整備計画」を策定した。その後、農業振興地域整備計画(農用地利用計画)変更を行うとともに農用地の確保を行った。 農業振興地域面積 28,799ha うち農用地面積 4,753ha
	創造都市推進局 農林水産課	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
41	農村公園等運営事業 6,251千円	農村公園等（14施設）の日常的な維持管理（指定管理）を行い、市民に憩いとふれあいの場を提供し、市民の日常的な健康増進および相互の交流が行われた。
	創造都市推進局 農林水産課	
42	香南アグリーム管理運営等事業 11,821千円	農業体験施設である香南アグリームの運営管理（指定管理）を行い、園地を利用した農業体験、工房では園内で取れた野菜等を使った調理体験を実施し、来場者の農業に対する理解を深め、食育を増進した。 また、香南朝市（産地直売所）では香南町を中心とした農家が出荷した農産物の販売をするなど、地域農業の振興及び地産地消を推進した。
	創造都市推進局 農林水産課	
43	人・農地プラン推進事業 51,593千円	市内農業者に対して、「人・農地プラン」に関する一定の周知が図られるとともに、新規就農者・担い手に対する支援及び耕作放棄地の防止に効果があった。
	創造都市推進局 農林水産課	
44	畜産競争力強化整備事業	畜産クラスター事業の取組み、経営規模の拡大や機器整備に助成することにより、高品質牛乳の増産及び良質の堆肥の生産・販売並びに乳製品の新たな開発を図る。 (繰越明許費繰越額：101,903,000円)
	創造都市推進局 農林水産課	

平成27年度 施策の概要調書

施策	特産品の育成・振興とブランド化の推進	事業費	市民満足度 (括弧は昨年度)
		14,753千円	57.4 (57.3)

まちづくりの目標	人がにぎわい活力あふれるまち
政策	地域を支える産業の振興・地域経済の活性化
担当局	創造都市推進局

対象	市内の特産品生産者・製造者及び購入者
----	--------------------

目的	高松ブランドの確立に向けた取組を推進し、特産品の育成・振興を図る。
----	-----------------------------------

概要(実績)	<p>伝統的ものづくり親子体験教室や学校巡回教室等の事業を通じて特産品の普及啓発を実施するとともに、香川漆器や庵治石等の展示会などに対して助成を行い、特産品の振興に一定の効果が得られた。</p> <p>また、市長自らがミラノ万博でトップセールスを行い、高松の盆栽を世界へPRした。</p>
--------	--

成果指標	①	高松ブランドの認定数	実績値	目標値	達成度
			23 件	16 件	143.8%
		認定件数			

課題	<p>地場産業の振興を図るため、関係団体と連携して、販路拡大や後継者育成等に取り組むとともに、内需だけではなく、外需の拡大を見据えた新たな取組が必要である。</p> <p>また、平成26年3月に施行した「高松市伝統的ものづくり振興条例」に基づく取組を推進し、伝統的ものづくりの振興に努める必要がある。</p>
----	--

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
1	特産品育成・振興事業 1,188千円	高松市の特産品等を広くPRするとともに、交流都市等を中心とした各種物産展等へ出展し特産品の振興に努めた。 また、従来 of 出品内容を見直し、高松産ごじまん品であるみかんや、本市産のオリーブ加工製品を出品するなど、より特徴的な特産品のPRを推進した。
	創造都市推進局 産業振興課	
2	高松ブランド農産物育成支援事業 3,500千円	市内で生産された新鮮・安全な農産物の地産地消と農業体験・地元農産物を使用した料理教室を通じた食育の推進に努めた。 また、ブランド化を図るため、高松産ごじまん品（29品目）を主とした地元農産物のPR活動・加工品の開発等を推進した。 ・情報発信・食育等推進事業の推進 ・展示・即売・試食会等の開催 ・生産振興対策事業等の開催
	創造都市推進局 農林水産課	
3	伝統的ものづくり支援事業 10,065千円	高松市伝統的ものづくり振興条例に基づく、伝統的ものづくり支援事業を実施し、人づくりの推進や普及啓発、販路拡大等の成果が得られた。 ・伝統的ものづくり振興審議会の開催 ・企画展示セミナー ・親子体験教室、学校巡回教室 ・人材育成県外派遣事業 ・見本市・展示会の開催・出展（ミラノ万博盆栽トップセールス） なお、伝統的ものづくり観光資源PR事業については、年度内に事業の完了が不可能となったため、事業を翌年度に繰り越した。 (繰越明許費繰越額：1,000,000円)
	創造都市推進局 産業振興課	

平成27年度 施策の概要調書

施 策	就業環境の向上	事業費	市民満足度 (括弧は昨年度)
		384,973千円	46.6 (45.4)

まちづくりの目標	人がにぎわい活力あふれるまち
政 策	安定した魅力ある就業環境づくり
担当局	創造都市推進局

対象	市内の求職者及び勤労者					
目的	求職者の雇用及び勤労者の勤労意欲の向上を目指す。					
概要(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年度から、市内事業所のワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、子育て支援中小企業等表彰制度を創設し、27年度は4事業所を表彰し、就業支援の推進と勤労者福祉の充実に努めた。</li> <li>就活応援・適職相談事業において、新規学卒予定者や中途採用希望者などを対象とした就職相談や、企業誘致優遇制度による指定企業の紹介等を行い、就業支援と中小企業者の人材確保の支援に努めた。</li> <li>中小企業勤労者福祉共済において、新規事業者の加入促進業務を重点的に実施したことにより、新たに34事業者が加入するなど、市内の中小企業に働く勤労者の福祉の増進につながった。</li> </ul>					
成果指標	①	指標名	子育て支援中小企業表彰企業数	実績値	目標値	達成度
		指標式	表彰実績	45 企業	50 企業	90.0%

課題	<p>経済の先行きは非常に不透明な状態であり、今後とも、厳しい雇用情勢が続く中、本市として、雇用対策、就労支援事業を実施していくためには、これまで以上に、国・県・関係機関との連携が必要である。</p>
----	--

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
1	就業支援推進事業 3,621千円	<p>就労支援事業として、就活応援・適職相談事業の開催、労働関係情報発信、許可・登録業者人権研修講座等を実施した。</p> <p>また、子育て支援中小企業表彰事業として、一般事業主行動計画を策定し、従業者の仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組んでいる、市内の事業所4社を表彰した。</p> <p>その他、雇用促進対策、勤労者福祉に関する事業を行っている団体に補助を行った。</p> <p>これらのことにより、勤労者及び求職者を支援することができた。</p>
	創造都市推進局 産業振興課	
2	高松テルサ管理運営事業 89,922千円	<p>高松テルサにおいては、指定管理者である穴吹エンタープライズ株式会社管理運営を委託した。その他、自主企画事業である「高松テルサ音楽祭」において、高松市長賞を贈呈した。</p> <p>これらのことにより、高松テルサを利用する、勤労者の福祉の増進の成果が得られた。</p> <p>高松テルサ 平成27年度利用者数：390,208人</p> <p>なお、27年度において設計業務を委託・完了した中央監視装置更新工事（同工事監理業務）及び外壁等劣化診断調査業務については、適正工期を確保する必要性から年度内の完了が不可能になったため、翌年度に繰り越した。</p> <p>（繰越明許費繰越額：97,862,000円）</p>
	創造都市推進局 産業振興課	
3	中小企業勤労者支援事業 181,400千円	<p>四国労働金庫との協調融資により、住宅資金の貸付け（融資限度額は600万円）を行うとともに、優遇措置として、融資額の0.1%（最高6千円）を1回還付（四国労働金庫が費用負担）することによって、勤労者の持ち家の促進の効果が得られた。</p> <p>融資件数：128件、融資額：7億6,350万円</p> <p>利子還付件数：216件、利子還付額：128万7,720円</p> <p>利用率：106.04%</p>
	創造都市推進局 産業振興課	
4	中小企業勤労者福祉共済事業 101,029千円	<p>福利事業や給付事業等のほか、会報紙を年9回発行し、事業の案内や決算状況だけでなく、新規会員事業所の紹介などを行った。</p> <p>また、未加入事業所の訪問勧誘や、加入事業所の要望調査等を重点的に実施するなど、加入確保対策を実施した。</p> <p>これらのことにより、市内の中小企業に働く勤労者の福祉の増進と中小企業の振興の成果が得られた。</p> <p>平成28年3月31日現在の高松市中小企業勤労者福祉共済事業加入事業所数：736事業所、加入被共済者数：8,177人</p>
	創造都市推進局 産業振興課	

平成27年度 施策の概要調書

施策	国際化への対応と地域間交流の推進	事業費	市民満足度 (括弧は昨年度)
		56,046千円	50.4(52.0)

まちづくりの目標	人がにぎわい活力あふれるまち
政策	人が行きかう多彩な交流の促進
担当局	市民政策局、創造都市推進局

対象	市民				
目的	姉妹・友好都市等との交流活動の推進を図り、多彩な地域間交流を促進する。				
概要(実績)	姉妹・友好都市との親善交流事業 公益財団法人高松市国際交流協会への助成 高松市国分寺地域・栃木県下野市交流事業への助成 帯広市との観光交流事業 男木交流館管理運営事業 離島航路振興事業 移住・交流促進事業 大島振興方策の推進				
成果指標	①	指標名	実績値	目標値	達成度
		国際交流ボランティア登録者数	125 人	230 人	54.3%
		指標式	国際交流ボランティア登録者数		

課題	【市民政策局】
	移住・交流人口の拡大に向け、本市の魅力を積極的に発信するとともに、移住を検討している人々のニーズに応じた事業を効果的に展開することや、離島航路の更なる利便性向上及び男木交流館の効果的な管理運営を図ることが必要である。 【創造都市推進局】 多様化する国際化の中、市民レベルでの国際交流をより活性化させるとともに、国内においても他都市との交流を促進していくことが必要である。

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
1	姉妹・友好都市提携周年記念事業 2,344千円	南昌市との友好都市提携25周年を記念し、公式訪問団及び市民訪問団が南昌市を訪問するとともに、南昌市から友好代表団を迎えて記念式典を開催し、四半世紀に及ぶ友好親善をさらに深めた。
	創造都市推進局 都市交流室	
2	高松市・帯広市 愛と幸福の観光都市交流事業 1,174千円	愛国駅と幸福駅にちなんで「愛の国から幸福へ」のフレーズで知られる帯広市と、映画「世界の中心で愛をさけぶ」のロケ地になった高松市が「愛と幸福の都市連携」と銘打った市民交流を促進するため、純愛の聖地庵治・観光交流館において、帯広市の市木「白樺」を生かした体験型イベントを開催した。また、帯広市で2月に開催された「おびひろ氷まつり」において、本市の物産の出展を行った。
	創造都市推進局 観光交流課	
3	移住・交流促進事業 8,723千円	香川県や県内各市町等とともに構成する香川県移住・交流推進協議会に加入し、先進地の取組事例等の情報収集や大都市圏での情報発信などについて、県や各市町等と連携して取り組んだ。 また、平成27年度から地域おこし協力隊を導入し、市外から誘致した人材の定住及び定着を図る中で、最終的に地域の活性化につながるよう、地域力の維持及び強化に取り組んでいる。
	市民政策局 政策課	
4	多文化共生推進事業 8,853千円	英語、フランス語、中国語の専門性を有する非常勤嘱託職員3人を配置し、在住外国人への情報提供や市役所を訪れる外国人に対して通訳支援を行うなど、多文化共生のまちづくりを推進した。
	創造都市推進局 都市交流室	
5	国内交流推進事業 500千円	貴重な文化資産と異なる自然環境を持つ、高松市国分寺地域と栃木県下野市の小学生が、夏休みの期間に相互訪問し、ふれあい交流事業等を通して、両地域の住民等も含めた多彩な地域間交流を実施した。
	創造都市推進局 都市交流室	

平成27年度 主な事務事業の内容一覧

事務事業名及び事業費		事業内容
担当課		
6	離島航路振興事業 4,314千円	平成24年3月に策定した航路改善計画に基づき、関係機関と協議しながら、利用促進策など持続可能な航路の在り方について検討を進め、平成27年10月から高齢者割引の適用や島発往復割引の拡大施策を実施した。
	市民政策局 交通政策課	
7	男木交流館管理運営事業 8,402千円	瀬戸内国際芸術祭が男木島を含む瀬戸内海の島々を会場として開催されたことを契機として、男木島の活性化を図るため、島民と観光客等の交流や、島民による地域おこし活動の拠点を目指して整備した男木交流館について、必要な維持管理を行った。
	市民政策局 地域振興課	
8	国際交流推進事業 17,336千円	国際交流事業を効果的かつ積極的に推進するため、公益財団法人高松市国際交流協会の運営に対して助成を行った。 また、英語教師の招へいや親善研修生の相互派遣等を行い、姉妹・友好都市との親善交流を推進した。
	創造都市推進局 都市交流室	
9	大島振興方策推進事業 4,400千円	大島振興方策等に基づき、大島航路の在り方に関する調査分析業務等を行った。 なお、設計内容の検討に日時を要したことなどにより、年度内に事業の完了が不可能となったため、事業の一部を翌年度に繰り越した。 (繰越明許費繰越額：1,404,000円) また、前年度からの繰越事業については完了した。 (平成26年度繰越明許事業費：3,000,000円)
	市民政策局 地域振興課	